

第5回住民懇談会を開催しました！

第5回住民懇談会のテーマ

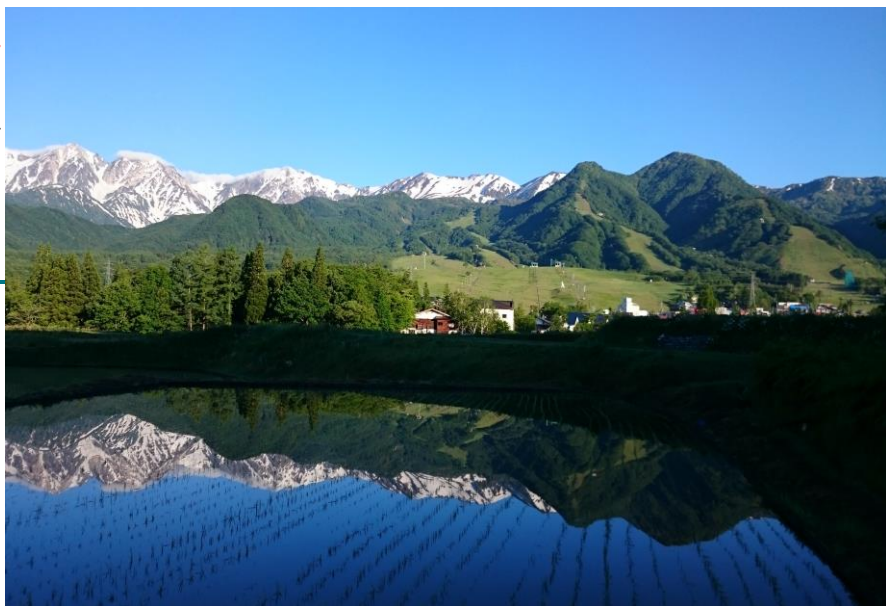
「小谷村景観づくり住民懇談会」では、みんなで取り組む「景観づくり」の方向性やルールについて、参加者のみなさんで話し合っています。

10月24日（木）に**梅池高原観光センター**で開催した第5回住民懇談会では、「**スキー場地域**」の景観づくりをテーマに参加者のみなさんで話し合いました。

話し合いで出された意見

- ✓ スキー場地域とはどのような場所であってほしいか？
 - ✓ 地域の魅力を高めるためにどんなことをすべきか？
- などを話し合いました。

話し合いの結果、次のような意見が出されました。



スキー場地域は どんな場所？

- 梅池は小谷村の入口・玄関。小谷村の第一印象を与える大切な場所。
- 国立公園の入口（特にゴンドラ乗り場周辺）
- 静かな田舎が好きな観光客に好まれている。
- 植生が豊か。

どんな所にしたい？

- 田舎が好きな人が訪れる。
- ゆったり宿泊して、ゆったり観光、のんびりと時間を過ごせる所。
- 日本人が来たいと思う場所（日本人が行きたい場所へ外国人観光客も行きたいと考える）。

魅力を高めるために 何をすべき？

- メインストリート沿いの整備（拡幅と景観整備）。
- 現在がんばっている事業者に対する支援（建物を直すなどの補助）。
- 営業していない建物を活用する仕組みを考える（借り上げる、売るなど仲介する仕組み）。
- 村の人材を活用する。
- 看板・サイン類を多言語化とデザイン統一。

小谷村の景観づくりについて懇談会でみんなで話し合い、**景観づくり＝地域づくり**の取り組みを進めましょう。

ウラ面もご覧ください 

次回の景観づくり住民懇談会は

11/27（水）15:00～/18:00～ 小谷村役場多目的ホールにて開催します。
（昼間・夜とも内容は同じです）

景観づくりの地域区分 を地図にしてみると…

前号で現在検討中の地域区分を紹介しました。今回は、各区分の場所を示す地図をご紹介します。



農山村地域

人が暮らす集落とその周辺の農地を含みます。小谷村らしい山村の景観を維持する取り組みを進めます。



【重点地域】塩の道沿道
貴重な歴史遺産である塩の道らしい景観づくりを進めます。



国立公園地域

自然豊かな場所。国立公園のルールに基づく景観づくりを進めます。



【重点地域】スキー場地域

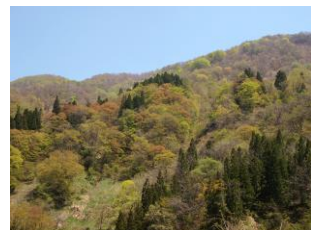
多くの観光客が訪れる場所。人々が行きたいと思える景観づくりを進めます。

山地・森林地域

緑あふれる豊かな森林景観を守る取組を進めます。



凡例
小谷村行政界
塩の道 (両側30m)
沿道 (両側30m)
国立公園
山地・森林
農山村
スキー場地域
温泉地



役場内に プロジェクトチーム 結成!

建設水道課(建設係)・観光振興課(農林係・観光商工係)・教育委員会(社会教育係)からなるプロジェクトチームを結成しました。今後、景観づくりを役場内で横断的に取り組みます。

- 詳しく知りたいことがありましたら、景観づくり住民懇談会へお越しいただくか、次の連絡先へお問い合わせください。(小谷村役場 建設水道課 建設係 電話 0261-82-2204)
- 今までの懇談会、勉強会の資料を小谷村のホームページに掲載しています。
『小谷村景観づくりニュース』で検索するか、村ホームページ <http://www.vill.otari.nagano.jp/>の「行政情報」☞「まちづくり」☞「小谷村景観づくりニュース」へアクセスしてください。

☞ 次回の景観づくり住民懇談会

11/27(水) 15:00～ / 18:00～ (内容は同じです)

小谷村役場多目的ホールにて開催します。

小谷村全体の景観づくりについての話し合いを予定しています。

多くの村民のみなさんのご参加をお待ちしています。

小谷村景観づくりニュースレター 03

発行日: 2019.11.5

発行: 小谷村役場

連絡先: 小谷村役場 建設水道課 建設係
(担当: 大日方(おびなた)・北村)

電話: 0261-82-2204

メール: kensetu@vill.otari.nagano.jp